

進行部より

【1日目（個人戦）】

- ・シングルスはメインアリーナ（32台）、ダブルスは4階のサブアリーナ（6台）で試合を行います。
- ・当日配付される組み合わせに、コート割り振りや試合番号が入っていますので、番号が振ってある試合までは、放送によるコールなしで試合に入ってください。ただし、メインアリーナの台が空き始めた場合には、遅れているブロックの試合やダブルスの試合について台の変更を放送しますので、放送をよく聞いてください。
- ・**各台初戦の審判については、両校審判をお願いします。**もし、審判に入れる生徒がいなかった場合には、相手の学校の生徒が一人で審判を行うことになります。第2試合以降は敗者審判で行います。
- ・試合に勝った選手は速やかに本部に報告をお願いします。負けた選手は、敗者審判がありますのでコートに残ってください。
- ・順位決定戦から出場をする選手の練習については、開会式終了後10時から12時までの時間帯に4階のサブアリーナ2台（7コート、8コート）を解放する予定です。スーパーシードの選手同士または、個人戦に参加していない人と練習を行ってください。

【2日目（団体戦）】

- ・男女とも2回戦までは2台展開で試合を行います。トーナメント表にコート割り振りや試合番号が入っています。初戦については、①、②の試合を行ってください（①がコート番号の若い2台を使用）。③の試合以降は放送によるコールで入れていきますが、速やかに**次の試合に入れるように1台でも台が空いたら本部に報告をお願いします。**3回戦以降は台が空き次第3台展開で試合を行います。その後、台が空いてきたら、4台・5台展開で進行する場合があります。
- ・**試合形式がトーナメント戦のため、3本決まれば勝ちが決定します。時間短縮のために、ダブルスや4番が終わってなくても、どちらかのチームが3本取った時点で試合を終了してください。**その場合、勝敗がついていない試合については、負けたチームのポイントとして記録いたします。
- ・どちらかのチームが初戦の場合には、勝敗決定後も5番手の試合まで1ゲームスマッチを行ってもかまいません。ただし、試合終了の挨拶をした場合には、残りの試合は行うことができません。
- ・勝ったチームのキャプテンは、速やかに本部に報告をしてください。監督やアドバイザーの方は試合の進行にご協力をお願いします。
- ・ベスト8以降で敗退したチームは2ndステージトーナメントがあります。抽選等の放送に注意をしてください。
- ・**ゲーム間は1分です。**審判はストップウォッチで時間を計ってください。1分が経ってもコートに戻らない場合には、審判が声をかけてください。
- ・ベスト8決定戦以降の試合では、チームの得点掲示を行います。ベスト16に入ったチームのキャプテンは、チーム名の掲示と、チーム得点の管理をお願いします。